

令和 8 年度城陽市歴史民俗資料館 博物館実習生受入要項

1 実施期間

令和 8 年(2026 年) 8 月 18 日 (火) から 22 日 (土) までの 5 日間を予定

2 実習内容

考古・歴史・民俗資料の取り扱い、発掘調査・整理実習、展示計画実習、普及事業実施に係る実習等

3 実習場所

城陽市歴史民俗資料館、および関連施設

4 実習時間

午前 9 時から午後 5 時まで (ただし正午から午後 1 時までは休憩)

5 定員

3 名

※受け入れは城陽市在住の方を優先して決定し、次に、定員を超えた場合は抽選によって決定します。

6 受入条件

- (1) 現在、大学 (大学院・短期大学を含む) に在学している方
- (2) 学芸員資格取得にかんする科目のうち、所属大学で「博物館実習」、またはそれに準ずる科目の受講を認められている方
- (3) 令和 8 年度に 3 年次 (短期大学の場合は 2 年次) 以上に進級している方
- (4) 上記実施期間の全日程に参加可能な方

7 申込方法

実習を希望する方は、「令和 8 年度 城陽市歴史民俗資料館 実習希望申請書」に必要事項を記入のうえ、メールで申込みください。

メールアドレス：rekishi@city.joyo.lg.jp

※「令和 8 年度 城陽市歴史民俗資料館 実習希望申請書」は、令和 8 年 3 月 1 日 (日) に当館のホームページに掲載します。

※電話による申込みはできません。

8 募集期間

令和8年3月1日（日）から31日（火）まで

※受入の結果は、4月上旬（予定）にメールで通知します。

※通知後の受入手続きについては、受入の結果とあわせてメールで通知します。

9 留意事項

- (1) 受入承諾後でも、上記6「受入条件」を満たさないことが判明した場合、受入をお断りすることがあります。
- (2) 実習態度が不適切な学生は受入を中止する場合があります。
- (3) 公共交通機関を利用することとし、交通費その他必要な経費は実習生の負担となります。
- (4) 事前打ち合わせはありません。また、事前のあいさつ等は不要です。
- (5) 当館では実習実績の認定のみを行い、成績評価及び採点はおこないません。
- (6) 実習受入決定後の辞退は原則認めません。
- (7) 実習期間中に正当な理由なく欠席した場合は失格とし、原則補講はおこないません。
- (8) 実習中の保険加入は対物・対人保険を含め、大学もしくは実習生の負担となります。

【問い合わせ先】

五里ごり館（城陽市歴史民俗資料館）

〒610-0121 城陽市寺田今堀1番地 文化パーク城陽西館4階

電話 0774-55-7611 ファックス 0774-55-7612

メールアドレス rekishi@city.joyo.lg.jp